

森林環境譲与税を活用した取組状況 (森林整備の実施に関する協定の締結 埼玉県 越谷市・小鹿野町)

- 越谷市は、環境教育やカーボンオフセットに関心。
- 小鹿野町は、道の駅（温泉施設）や国民宿舎両神荘に近い町有林の整備を実施予定。
- 県のサポートセンターのマッチング事業で双方の希望が一致したため、協定締結を実施。

協定内容（協定期間：令和5年5月1日～令和10年3月31日）

- 小鹿野町が所有する町有林1.5haを「こしがや・おがの交流の森」として森林整備を実施する。
- 森林を活用した自然体験を伴う保健・教育・文化的・観光交流事業を実施。
- この協定による森林整備活動により得られる二酸化炭素吸収量は越谷市で発生する二酸化炭素排出量と相殺できる。



協定締結式は、木材をふんだんに使った小鹿野町の新庁舎で令和5年5月1日に行われた。

基礎データ	越谷市	小鹿野町
①令和4年度譲与額	35,734千円	27,588千円
②私有林人工林面積※1	0ha	5,287ha
③林野率	0%	82.6%
③人口 ※2	341,621人	10,928人
④林業就業者数 ※3	0人	34人

※1 2020年農林業センサス
※2 R2国勢調査
※3 H27国勢調査

市町村支援

- 埼玉県では、令和3年度に都市部の市町と山側の市町村が連携して森林整備や木材利用等を行う取組を支援するため、「埼玉県山とまちをつなぐサポートセンター」を設置した。
- 越谷市と小鹿野町の事例は、サポートセンターの取組による初めての協定締結となった。

埼玉県山とまちをつなぐサポートセンター

